

第25回国民文化祭おかやま2010

あっ晴れ!おかやま国文祭プレ・イヤーフェスティバル

「鏡野へ集え“うたびと”」 国民文化祭短歌プレ大会 (第93回岡山県短歌大会)

日 時：平成21年10月31日(土)
10時～

会 場：鏡野町立中央公民館 大ホール

短歌プレ大会 スケジュール

- ・ 10:00 開会
- ・ 10:10 岡山県児童生徒
短歌コンクール表彰式
- ・ 10:30 記念講演(歌人 小高 賢 先生)
- ・ 12:40 出詠短歌の批評会
- ・ 15:30 入賞者表彰式
- ・ 16:00 閉会

■ 短歌プレ大会 記念講演(入場無料)

中央でご活躍の歌人、小高賢先生のご講演です。
地域の文芸愛好家の皆様のご聴講をお待ち申し上げます。

と き：平成21年10月31日(土) 10時30分～

と ころ：鏡野町立中央公民館

演 題：「フロンティアとしての老いの歌」

講 師：小高 賢 先生

講師略歴：1944年東京生まれ。慶應義塾大学卒業。馬場あき子氏と
ともに、1978年「かりん」創刊に参加

著 書：歌 集：『耳の伝説』『家長』『太郎坂』

『小高賢歌集(現代短歌文庫20)』

『怪鳥の尾』『液状化』『小高賢作品集』『眼中のひと』

歌 書：『宮柊二とその時代』『転換期と批評』『この一身は努めたり』

入門書：『現代短歌作法』、編著『現代短歌の鑑賞101』

『近代短歌の鑑賞77』など



『国民文化祭に向けて』(平成21年)

① 町実行委員会の設立

国民文化祭 文芸祭『短歌大会』の開催へむけて2月12日(木)、関係者
30名で、鏡野町実行委員会を設立。

② 企画委員会の設立

町実行委員会とともに企画委員会を設立し、3月13日(金)の第1回会合を
皮切りに、短歌大会へ向けて、ほぼ隔月で企画委員会を開催し、事業の計画・
協議・推進を進めている。企画委員は県歌人会役員、町文化協会役員など11名。

③ 県キャラバン隊の訪町

8月18日、県国民文化祭推進室の大本室長・キャンペーンレディ朝井美由
紀さん・イメージキャラクターの「ももっち」(着ぐるみ)などが、山崎町長
を訪問し、国民文化祭へ向けての盛り上がり気運の醸成への尽力を求めた。

④ 短歌講座の開催

国民文化祭へ向けて、短歌の愛好家や作品応募の拡充のため、「短歌の楽しみ方講座」(全4回)
を開催することになり募集したところ、町内をはじめ津山市などから定員を上回る57名の申込があっ
た。県歌人会運営委員の関内惇先生を講師にまねき、第1回講座を8月28日(金)、鏡野町立中央公
民館で開催し、41名が出席し受講した。この講座は11月まで毎月1回開催予定。このほか、同じ関
内先生にお世話になり、9月8日(火)には中谷公民館主催で百人一首をテキストに「わかりやすい
短歌教室」も開催し、21名が参加した。

⑤ 産業まつりでの紹介・宣伝

9月6日(日)開催の「鏡野町産業まつり」に『国民文化祭
紹介コーナー』を設け、34枚のパネル展示で、国民文化祭・
奥津温泉の有名歌人の歌碑・町内短歌愛好者の歌碑など、国
民文化祭「短歌大会」の紹介・宣伝を実施した。このパネルは、
今後も各種の機会をとらえて展示予定であり、地域での国民文
化祭の認識を深めていただきたい。



■ 今後の予定

- 平成22年3月 短歌作品募集要項の配布
- 4月～6月 短歌作品応募受付
- 7月～8月 作品審査
- 10月 作品集の製作
- 11月3日 短歌大会